

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載  
 【部門区分】第6部門第3区分  
 【発行日】平成30年4月19日(2018.4.19)

【公開番号】特開2014-194768(P2014-194768A)  
 【公開日】平成26年10月9日(2014.10.9)  
 【年通号数】公開・登録公報2014-056  
 【出願番号】特願2014-49612(P2014-49612)  
 【国際特許分類】

G 0 6 F 3/048 (2013.01)

G 0 6 F 3/01 (2006.01)

H 0 4 N 21/436 (2011.01)

【F I】

G 0 6 F 3/048 6 5 2 A

G 0 6 F 3/01 3 1 0 Z

G 0 6 F 3/01 3 1 0 B

H 0 4 N 21/436

【誤訳訂正書】

【提出日】平成30年3月2日(2018.3.2)

【誤訳訂正1】

【訂正対象書類名】明細書

【訂正対象項目名】発明の名称

【訂正方法】変更

【訂正の内容】

【発明の名称】高度なテレビジョンインタラクションのための方法とコンピュータ可読媒体

【誤訳訂正2】

【訂正対象書類名】明細書

【訂正対象項目名】0028

【訂正方法】変更

【訂正の内容】

【0028】

ここで、図3を参照すると、図3は一具現化例に係る高度なテレビジョンインタラクション用のシステムを示す。図3に示される具現化例にあって、テレビジョンは、図2に示される通信インターフェース260を用いる装置200と、例えば装置200からのコマンドを受信し、かつ通知信号を装置200に送信するといった、通信をするように構成される。図3のシステムは、図2に示される具現化例に係る装置200と、一つのテレビジョン310とを備える。この具現化例にあって、テレビジョンはプロセッサ320と、メモリ330と、通信インターフェース360、スピーカ370、及びディスプレイスクリーン350を備える。いくつかの具現化例にあって、テレビジョン310は、一つ以上の触覚出力装置を備えるか、又は、その触覚出力装置と通信してもよい。プロセッサ320は、メモリ330に保存されたソフトウェアを実行し、通信インターフェース360からのコンテンツを受信し、そのコンテンツをデコードし、表示信号をディスプレイ350に送信し、オーディオ信号をスピーカ370に送信する。さらに、プロセッサ320は、コンテンツに関連する一つ以上のイベントを識別するためにコンテンツをモニタするように構成され、かつ通知を生成し、通信インターフェース360を用いて通知信号を送信する。

【誤訳訂正3】

【訂正対象書類名】明細書

【訂正対象項目名】 0 0 2 9

【訂正方法】 変更

【訂正の内容】

【 0 0 2 9 】

通信インターフェース3 6 0は、テレビジョン受像機、HDMI（登録商標）受像機、ネットワーク接続（例えば、イーサネット（登録商標）、8 0 2 . 1 1）、又はハンドヘルド装置 2 0 0 について前述したような他の通信インターフェースを備える。いくつかの具現化例にあって、通信インターフェース3 6 0は、複数の通信装置を備えてもよい。例えば、一つの具現化例にあって、通信インターフェースは、HDMIインターフェース及び8 0 2 . 1 1インターフェースを備える。そのような一つの具現化例にあって、テレビジョン3 1 0は、HDMIインターフェースからコンテンツを受信するように構成され、通知信号を、8 0 2 . 1 1インターフェースを用いて装置 2 0 0 に送信する。他の具現化例は、接続のため、又は通知信号を装置 2 0 0 又はBluetooth（登録商標）、赤外線、又は他の無線通信のような他の装置に送信するために他の適切な通信インターフェースを収納する。

【誤訳訂正 4】

【訂正対象書類名】 明細書

【訂正対象項目名】 0 0 4 8

【訂正方法】 変更

【訂正の内容】

【 0 0 4 8 】

図 6 に示される具現化例は、ブロック 6 0 2 にて、プロセッサ 2 0 0 が通知情報を受けてから開始される。図 6 に示される具現化例にあって、通知情報は、テレビジョン装置 3 1 0 によって表示される映像コンテンツに関するイベントを示し、かつ装置 2 0 0 によって出力される触覚効果の指示を含む。例えば、一つの具現化例にあって、通知信号は、ユーザ装置上にプリインストールされる触覚効果の識別子のような、高レベル信号を含む。識別子を受け取り次第、ユーザ装置は、プリインストールされた触覚効果を識別し、かつ対応する触覚効果を発生する。いくつかの具現化例にあっては、通知信号は、持続期間、大きさ、頻度、触覚効果の特徴を記載するエンベロップ、自由度、方向、用いられる特定の触覚出力装置、効果のタイプ（例えば、振動、変形、摩擦など）、又は一つ以上の触覚効果に関連する他のパラメータのような、追加のパラメータを含んでもよい。いくつかの具現化例にあって、通知信号は、発生される触覚効果の特徴を説明する波形又は数学的機能のような低レベルの触覚情報を含んでもよい。プロセッサ 2 0 0 が通知信号を受信した後は、方法はブロック 6 0 4 に進む。

【誤訳訂正 5】

【訂正対象書類名】 明細書

【訂正対象項目名】 0 0 5 0

【訂正方法】 変更

【訂正の内容】

【 0 0 5 0 】

別の具現化例は、触覚効果を発生するために用いられる識別子及び触覚効果情報の両方を供える。そのような具現化例にあって、通知は、触覚効果を発生する、及び後で再使用するために触覚効果を一時的又は永久にインストールするという両方にて用いられてもよい。例えば、テレビジョンシリーズは、そのシリーズに関連する一つ以上の触覚効果を有する。その一つ以上の触覚効果は、スマートテレビジョンによってユーザ装置上にインストールされて、その効果又は効果のライブラリはユーザ装置にインストールされ、触覚効果情報を再送信するよりも、テレビジョンは、後で、識別子によって効果を参照する。いくつかの具現化例にあって、触覚識別子が装置にインストールされていない触覚効果を示すときは、装置はその識別子に関連する触覚効果情報をリクエストする信号をテレビジョンに送信する。そのリクエスト信号は、テレビジョンに触覚効果情報を提供させるか、又

は触覚情報、又は触覚情報のライブラリが検索されさらにインストールされるURLを提供させる。例えば、ある特定のテレビジョンシリーズを楽しむユーザが、そのシリーズの触覚ライブラリを、そのシリーズにおける番組を初めて見るときに彼女の装置にインストールしてもよい。触覚効果が決定された後、方法はブロック606に進む。

【誤訳訂正6】

【訂正対象書類名】特許請求の範囲

【訂正対象項目名】全文

【訂正方法】変更

【訂正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

方法であって、

副次的装置がテレビジョンシステム要素から、特定のテレビジョンプログラムに関連付けられた触覚効果ライブラリが前記副次的装置にインストールされているか否かに関する情報を要求する問合せ信号を受信することであって、前記問合せ信号は、前記特定のテレビジョンプログラムが初めて見られていることの検出に 응답して前記テレビジョンシステム要素から送信されることと、

前記問合せ信号の受信に 응답して、前記副次的装置が前記テレビジョンシステム要素に、前記触覚効果ライブラリがインストールされていないことを示す信号を送信することと、前記信号を前記テレビジョンシステム要素に送信した後、前記副次的装置が前記テレビジョンシステム要素から、前記副次的装置に前記触覚効果ライブラリをインストールするべく前記副次的装置により使用されるように構成された触覚効果データを受信することと、前記触覚効果データの受信に 응답して、前記副次的装置が、前記触覚効果データを使用して前記触覚効果ライブラリをインストールすることと、

前記副次的装置が前記テレビジョンシステム要素から通知情報を受信することであって、前記通知情報は、前記特定のテレビジョンプログラムに関連付けられたイベントを示すことと、

前記副次的装置が、前記触覚効果ライブラリの中にある前記通知情報に関連付けられた触覚効果を決定することと、

前記副次的装置が触覚信号を生成して触覚出力装置に送信することであって、前記触覚信号は、前記触覚出力装置に前記触覚効果を出力させるように構成されることと

を含む方法。

【請求項2】

映像信号を生成して、前記副次的装置に配置されたディスプレイ装置に送信することをさらに含む請求項1の方法。

【請求項3】

前記特定のテレビジョンプログラムに関連付けられた副次的情報を受信することと、前記副次的情報をモニタすることと、

前記副次的情報に関連付けられた他のイベントを検出することと、

前記他のイベントの検出に基づいて第2触覚信号を生成して前記触覚出力装置に送信することと

をさらに含み、

前記第2触覚信号は、前記触覚出力装置に前記触覚効果を出力させるように構成される請求項1の方法。

【請求項4】

出力信号を生成することと、

前記出力信号をリモート装置に送信することと

をさらに含む請求項1の方法。

【請求項5】

入力装置からの入力を受信することをさらに含み、

前記入力は、ユーザの検出された生理学的状態を含み、  
前記触覚信号は、前記検出された生理学的状態に基づく請求項1の方法。

【請求項6】

前記触覚信号は、映像コンテンツに関連付けられた情報と、ソーシャルネットワーキングアカウントからの情報とに基づく請求項1の方法。

【請求項7】

前記通知情報は、ソーシャルネットワーキングサイトのユーザの状態と、映像コンテンツとに関連付けられた情報を含む請求項1の方法。

【請求項8】

オーディオ信号を生成してスピーカに送信することをさらに含み、  
前記オーディオ信号は前記通知情報に基づく請求項1の方法。

【請求項9】

方法であって、

テレビジョンシステム要素が、特定のテレビジョンプログラムが初めて見られていることを検出することと、

前記特定のテレビジョンプログラムが初めて見られていることの検出に応答して、前記テレビジョンシステム要素が副次的装置へと、前記特定のテレビジョンプログラムに関連付けられた触覚効果ライブラリが前記副次的装置にインストールされているか否かに関する情報を要求する問合せ信号を送信することと、

前記問合せ信号を送信した後、前記テレビジョンシステム要素が前記副次的装置から、前記触覚効果ライブラリが前記副次的装置にインストールされていないことを示す信号を受信することと、

前記触覚効果ライブラリが前記副次的装置にインストールされていないことを示す信号の受信に応答して、前記テレビジョンシステム要素が前記副次的装置へと、前記副次的装置に前記触覚効果ライブラリをインストールするべく前記副次的装置により使用されるように構成された触覚効果データを送信することと、

前記テレビジョンシステム要素が、前記テレビジョンシステム要素に関連付けられた映像データ及びオーディオデータを含むコンテンツストリームをモニタすることと、

前記テレビジョンシステム要素が、前記コンテンツストリーム内のイベントを検出することと、

前記テレビジョンシステム要素が、前記イベントに関連付けられた通知信号を生成して前記副次的装置に送信することと

を含み、

前記通知信号は、出力される触覚効果を決定するべく前記副次的装置に前記触覚効果ライブラリを使用させるように構成される方法。

【請求項10】

前記通知信号を複数の副次的装置に送信することをさらに含む請求項9の方法。

【請求項11】

前記副次的装置は第1の副次的装置であり、

前記方法は、第2の通知信号を生成して第2の副次的装置に送信することをさらに含む請求項9の方法。

【請求項12】

副次的情報を前記副次的装置に送信することをさらに含み、

前記副次的情報は、前記コンテンツストリームに関連付けられて前記副次的装置によって視覚的に表示されるように構成される請求項9の方法。

【請求項13】

前記副次的装置は、スマートフォン又はリモートコントローラを含む請求項9の方法。

【請求項14】

前記通知信号は、触覚効果又はオーディオ効果を含む請求項9の方法。

【請求項15】

プロセッサに方法を実行させるためのプログラムコードを含むコンピュータ可読媒体であって、

前記プログラムコードは、

テレビジョンシステム要素から、特定のテレビジョンプログラムに関連付けられた触覚効果ライブラリが副次的装置にインストールされているか否かに関する情報を要求する問合せ信号を受信するためのプログラムコードであって、前記問合せ信号は、前記特定のテレビジョンプログラムが初めて見られていることの検出にตอบสนองして前記テレビジョンシステム要素から送信されるプログラムコードと、

前記問合せ信号の受信にตอบสนองして、前記触覚効果ライブラリが副次的装置にインストールされていないことを示す信号を前記テレビジョンシステム要素に送信するためのプログラムコードと、

前記信号を前記テレビジョンシステム要素に送信した後、前記テレビジョンシステム要素から、前記副次的装置に前記触覚効果ライブラリをインストールするべく前記副次的装置により使用されるように構成された触覚効果データを受信するためのプログラムコードと

、前記触覚効果データの受信にตอบสนองして、前記触覚効果データを使用して前記触覚効果ライブラリをインストールするためのプログラムコードと、

前記テレビジョンシステム要素から通知情報を受信するためのプログラムコードと、

前記触覚効果ライブラリ内にある前記通知情報に関連付けられた触覚効果を決定するためのプログラムコードと、

触覚信号を生成して触覚出力装置に送信するためのプログラムコードと

を含み、

前記通知情報は、前記特定のテレビジョンプログラムに関連付けられたイベントを示し、

前記触覚信号は、前記触覚出力装置に前記触覚効果を出力させるように構成されるコンピュータ可読媒体。

【請求項 16】

映像信号を生成して副次的ディスプレイ装置に送信するためのプログラムコードをさらに含む請求項 15 のコンピュータ可読媒体。

【請求項 17】

前記特定のテレビジョンプログラムに関連付けられた副次的情報を受信するためのプログラムコードと、

前記副次的情報をモニタするためのプログラムコードと、

前記副次的情報に関連付けられた他のイベントを検出するためのプログラムコードと、

前記他のイベントの検出に基づいて第 2 の触覚信号を生成して触覚出力装置に送信するためのプログラムコードと

をさらに含み、

前記第 2 の触覚信号は、前記触覚出力装置の前記触覚効果を出力させるように構成される請求項 15 のコンピュータ可読媒体。

【請求項 18】

出力信号を生成するためのプログラムコードと、

前記出力信号をリモート装置に送信するためのプログラムコードと

をさらに含む請求項 15 のコンピュータ可読媒体。

【請求項 19】

入力装置から入力を受信するためのプログラムコードをさらに含み、

前記入力は、ユーザの検出された生理学的状態を含み、

前記触覚信号は、前記検出された生理学的状態に基づく請求項 15 のコンピュータ可読媒体。

【請求項 20】

前記触覚信号は、映像コンテンツに関連する情報と、ソーシャルネットワーキングアカウントからの情報とに基づく請求項 18 のコンピュータ可読媒体。

## 【請求項 2 1】

前記通知情報は、ソーシャルネットワーキングサイトのユーザの状態と、映像コンテンツとに関連付けられた情報を含む請求項 1 5 のコンピュータ可読媒体。

## 【請求項 2 2】

オーディオ信号を生成してスピーカに送信するためのプログラムコードをさらに含み、前記オーディオ信号は前記通知情報に基づく請求項 1 5 のコンピュータ可読媒体。

## 【請求項 2 3】

テレビジョンシステム要素のプロセッサに方法を実行させるためのプログラムコードを含むコンピュータ可読媒体であって、

前記プログラムコードは、

特定のテレビジョンプログラムが初めて見られていることを検出するためのプログラムコードと、

前記特定のテレビジョンプログラムが初めて見られていることの検出に応答して、前記特定のテレビジョンプログラムに関連付けられた触覚効果ライブラリが副次的装置にインストールされているか否かに関する情報を要求する問合せ信号を前記副次的装置に送信するためのプログラムコードと、

前記問合せ信号を送信した後、前記触覚効果ライブラリが前記副次的装置にインストールされていないことを示す信号を前記副次的装置から受信するためのプログラムコードと、

前記触覚効果ライブラリが前記副次的装置にインストールされていないことを示す信号の受信に応答して、前記副次的装置へと、前記副次的装置に前記触覚効果ライブラリをインストールするべく前記副次的装置により使用されるように構成された触覚効果データを送信するためのプログラムコードと、前記特定のテレビジョンプログラムに関連付けられた映像及びオーディオデータを含むコンテンツストリームをモニタするためのプログラムコードと、

前記コンテンツストリーム内のイベントを検出するためのプログラムコードと、

前記イベントに関連付けられた通知信号を生成して前記副次的装置に送信するためのプログラムコードと

を含み、

前記通知信号は、出力される触覚効果を決定するべく前記副次的装置に前記触覚効果ライブラリを使用させるように構成されるコンピュータ可読媒体。

## 【請求項 2 4】

前記通知信号を複数の副次的装置に送信するためのプログラムコードをさらに含む請求項 2 3 のコンピュータ可読媒体。

## 【請求項 2 5】

前記副次的装置は第 1 の副次的装置であり、

前記方法は、第 2 の通知信号を生成して第 2 の副次的装置に送信するためのプログラムコードをさらに含む請求項 2 3 のコンピュータ可読媒体。

## 【請求項 2 6】

副次的情報を前記副次的装置に送信するためのプログラムコードをさらに含み、

前記副次的情報は、前記コンテンツストリームに関連付けられ、前記副次的装置によって視覚的に表示されるように構成される請求項 2 3 のコンピュータ可読媒体。

## 【請求項 2 7】

前記副次的装置は、スマートフォン又はリモートコントローラを含む請求項 2 3 のコンピュータ可読媒体。

## 【請求項 2 8】

前記通知信号は、前記触覚効果又はオーディオ効果を含む請求項 2 3 のコンピュータ可読媒体。

## 【請求項 2 9】

方法であって、

特定の映像データが初めて見られていることをコンピュータ装置が検出することと、

前記特定の映像データが初めて見られていることの検出に応答して、前記特定の映像データに関連付けられた触覚効果ライブラリが副次的装置にインストールされているか否かに関する情報を要求する問合せ信号を、前記コンピュータ装置が送信することと、  
前記問合せ信号を受信した後、前記コンピュータ装置が前記副次的装置から、前記触覚効果ライブラリが前記副次的装置にインストールされていないことを示す信号を受信することと、  
前記触覚効果ライブラリがインストールされていないことを示す信号の受信に応答して、前記コンピュータ装置は前記副次的装置へと、前記副次的装置に前記触覚効果ライブラリをインストールするべく前記副次的装置により使用されるように構成された触覚効果データを送信することと、  
前記コンピュータ装置が、前記特定の映像データ、オーディオデータ及びイベントデータを含むコンテンツストリームを受信することと、  
前記コンピュータ装置が、前記コンテンツストリーム内の前記イベントデータに関連付けられたイベントを検出するように前記コンテンツストリームをモニタすることと、  
前記コンピュータ装置が、前記イベントに関連付けられた触覚信号を生成することと、  
前記コンピュータ装置が、前記触覚信号を前記副次的装置に送信することと  
を含み、  
前記触覚信号は、前記触覚効果ライブラリに含まれる触覚効果を触覚出力装置に出力させるように構成され、  
前記触覚信号は、前記触覚効果を前記副次的装置に出力させるように構成される方法。

【請求項 30】

コンピュータ装置のプロセッサに実行されるように構成されたプログラムコードを含む非一時的なコンピュータ可読媒体であって、  
前記プロセッサは、  
特定の映像データが初めて見られていることを検出することと、  
前記特定の映像データが初めて見られていることの検出に応答して、前記特定の映像データに関連付けられた触覚効果ライブラリが副次的装置にインストールされているか否かに関する情報を要求する問合せ信号を前記副次的装置に送信することと、  
前記問合せ信号を送信した後、前記触覚効果ライブラリがインストールされていないことを示す信号を前記副次的装置から受信することと、  
前記触覚効果ライブラリがインストールされていないことを示す信号の受信に応答して、前記副次的装置へと、前記副次的装置に前記触覚効果ライブラリをインストールするべく前記副次的装置により使用されるように構成された触覚効果データを送信することと、  
前記特定の映像データ、オーディオデータ及びイベントデータを含むコンテンツストリームを受信することと、  
前記コンテンツストリーム内の前記イベントデータに関連付けられたイベントを検出するべく前記コンテンツストリームをモニタすることと、  
前記イベントに関連付けられた触覚信号を生成することと、  
前記触覚信号を前記副次的装置に送信することと  
を行うようにされ、  
前記触覚信号は、前記触覚効果ライブラリに含まれる触覚効果を触覚出力装置に出力させるように構成され、  
前記触覚信号は、前記触覚効果を前記副次的装置に出力させるように構成されるコンピュータ可読媒体。

【請求項 31】

前記通知信号は、  
第1触覚効果を第1の副次的装置に出力させるように構成された第1通知信号と、  
前記第1触覚効果とは異なる第2触覚効果を第2の副次的装置に出力させるように構成された第2通知信号と  
を含む請求項9の方法。

**【請求項 3 2】**

前記第 1 の副次的装置は、前記テレビジョンシステム要素を制御するように構成され、前記第 1 触覚効果は、ユーザのアクションを促すように構成される請求項 3 1 の方法。

**【請求項 3 3】**

前記コンテンツストリーム内のイベントを検出することは、前記イベントの発生を検出するべく前記オーディオデータを分析すること、又は前記イベントの発生を検出するべく前記映像データを分析することを含む請求項 9 の方法。

**【請求項 3 4】**

前記コンテンツストリーム内のイベントを検出することは、前記オーディオデータと前記映像データとの対応性を決定することを含む請求項 9 の方法。

**【請求項 3 5】**

前記コンテンツストリームは一次プログラムを含み、前記イベントは、前記一次プログラムの妨害には関連付けられない請求項 9 の方法。

**【請求項 3 6】**

前記触覚効果データは、ユニフォームリソースロケータ (URL) を含み、前記触覚効果データを使用して前記触覚効果ライブラリをインストールすることは、前記 URL を使用してリモート装置から前記触覚効果ライブラリをダウンロードすることを含む請求項 1 の方法。

**【請求項 3 7】**

前記触覚効果データは、前記触覚効果ライブラリをインストールするべく使用されるように構成され、前記通知情報は、前記特定のテレビジョンプログラムに関連付けられた前記イベントを示す請求項 3 6 の方法。

**【請求項 3 8】**

前記副次的装置は装着可能装置を含む請求項 1 の方法。

**【請求項 3 9】**

前記テレビジョンシステム要素は、テレビジョン、デジタルビデオレコーダ (DVR)、DVD プレーヤ又はセットトップボックスを含む請求項 1 の方法。